

医療従事者支援：診療所で使えるテレワーク用VPN製品の販売 ～予約受付業務をテレワーク化、事務職員の感染防止、訪問診療、出張時にも活用～

目的 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療従事者の負担が集中及び感染リスクが発生しています。診療所においても感染リスクは増大しています。今回、診療所の予約受付業務をテレワーク化し、事務職員の感染防止を図ります。また、訪問診療、在宅診療、出張先からの医療情報へのアクセスにも活用できます。今回のVPN装置は、医療従事者の方が安心・安全に働ける環境を提供します。

概要 弊社がテレワーク用に販売しているVPN製品を診療所の予約受付、訪問診療、出張時に活用します。診療所に設置するVPNサーバのみで動作し、テレワーク側は、無料のVPNクライアントのソフトをインストールします。基本のVPNソフトは、筑波大学が開発したSoftetherで、ハードは小型のRaspberryPiです。大規模の場合は、サーバ型を提供します。月額料金が無料で、1回の海外出張による国際ローミング費用で元がとれます。

特徴

(1) 完全売り切りで、月額無料

VPN装置を購入するだけで、月額料金は無料です。ユーザが増加しても経費は増えません。保守・運用が必要な場合は、オプションで追加できます。国際ローミング費用も不要で、1回の出張で元がとれます。

(2) いつでも、どこでも、どのデバイスでも利用可

テレワーク、モバイルワーク、会社役員が、いつでも、どこでも利用できます。また、PCからスマホまでどのデバイスでも利用できます。

(3) 安心のセキュリティ対策

セキュリティ・ポリシー、アカウント、ログを本社で一括管理できます。情報漏洩対策も万全です。

(4) 簡単設置、安心サポート

つながりだけで直ぐに利用可能。また、安心なマニュアルと14日間の無料サポートを行います。

VPNの活用方法

(1) テレワークで予約受付業務

診療所の予約受付業務をテレワークで事務職員様の自宅、リモートオフィス等で実施します。電話は、転送電話などを利用します。事務職員様の感染防止に貢献します。

(2) 訪問診療、出張先からの活用

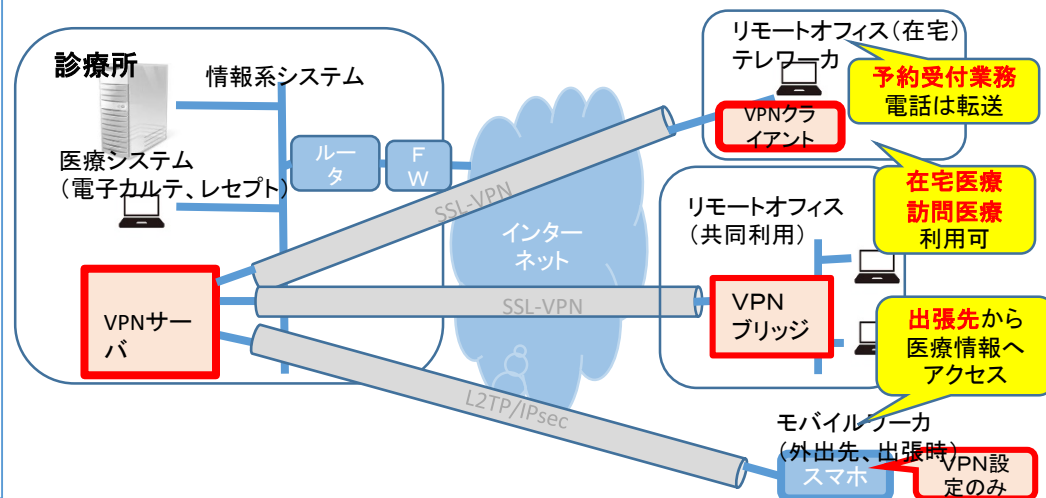
訪問診療、在宅診療などに使用する電子カルテをVPNを使って安全に利用できます。また、医師の皆様様の海外出張などで、診療情報を遠隔地から安全に確認できます。デバイスに、スマホが利用できます。

(3) 公衆無線LANも安心・安全に利用

無料の公衆無線LAN、ホテルなどのWiFiからも安心・安全に利用できます。

(4) 新型コロナウイルス、Tokyo2020、災害時の必須アイテム

新型コロナウイルスだけでなく、Tokyo2020で在宅勤務による混雑緩和、災害時のリモートオフィスからの業務は、今後必須のアイテムになります。平時からVPNを利用して、習慣化しましょう。



診療所で使えるテレワーク用VPN製品 全体図

～予約受付業務をテレワーク化、事務職員の感染防止、訪問診療、出張時にも活用～

